

WIN5④
京都11R
馬 単
10→6
10→7
10→2
6→7
10→5
10→4

着以内の6頭は前走G Iで中止。着外か
の巻き返しが多い。

ラスオーバーカオスは朝日杯F

1 前走 ⇒ G I出走 (2 1 3 8)
(右下は過去10年の成績)
京都11R

馬 単
10→6
10→7
10→2
6→7
10→5
10→4

3連単
フォーメーション
1着 10
▼
2 2 4 5
着 6 7
▼
3 2 4 5
着 6 7
(20点)

2 前走 ⇒ G II出走 (2 1 3 8)
サトノシャイニングは新馬V→東京スパーキング杯2歳S(2)
着。スタートしてすぐに落鉄する不利があつた前走だが、
クロワデュノール(次走でホープフルS勝ち)に交わされた
後も抵抗する姿勢を見るに見ており、評価できる内容。
回りはポイントになるが、能力の高さに期待して中心視。
前走の勝ちっぷりが鮮やかなショウヘイが相手筆頭。〔郡〕

S (3)着。S.ペースの先行有利を差して好走は評価。さらなる距離延長が課題に。
ジエットマグナムのホープフルS弱化で前進は可。負けたが印象的。象だが

3 前走 ⇒ G II出走 (2 1 3 8)
サトノシャイニングは新馬V→東京スパーキング杯2歳S(2)
着。スタートしてすぐに落鉄する不利があつた前走だが、
クロワデュノール(次走でホープフルS勝ち)に交わされた
後も抵抗する姿勢を見るに見ており、評価できる内容。
回りはポイントになるが、能力の高さに期待して中心視。
前走の勝ちっぷりが鮮やかなショウヘイが相手筆頭。〔郡〕

S (3)着。S.ペースの先行有利を差して好走は評価。さらなる距離延長が課題に。
ジエットマグナムのホープフルS弱化で前進は可。負けたが印象的。象だが

4 前走 ⇒ G II出走 (2 1 3 8)
サトノシャイニングは新馬V→東京スパーキング杯2歳S(2)
着。スタートしてすぐに落鉄する不利があつた前走だが、
クロワデュノール(次走でホープフルS勝ち)に交わされた
後も抵抗する姿勢を見るに見ており、評価できる内容。
回りはポイントになるが、能力の高さに期待して中心視。
前走の勝ちっぷりが鮮やかなショウヘイが相手筆頭。〔郡〕

S (3)着。S.ペースの先行有利を差して好走は評価。さらなる距離延長が課題に。
ジエットマグナムのホープフルS弱化で前進は可。負けたが印象的。象だが

5 前走 ⇒ G II出走 (2 1 3 8)
サトノシャイニングは新馬V→東京スパーキング杯2歳S(2)
着。スタートしてすぐに落鉄する不利があつた前走だが、
クロワデュノール(次走でホープフルS勝ち)に交わされた
後も抵抗する姿勢を見るに見ており、評価できる内容。
回りはポイントになるが、能力の高さに期待して中心視。
前走の勝ちっぷりが鮮やかなショウヘイが相手筆頭。〔郡〕

S (3)着。S.ペースの先行有利を差して好走は評価。さらなる距離延長が課題に。
ジエットマグナムのホープフルS弱化で前進は可。負けたが印象的。象だが

6 前走 ⇒ G II出走 (2 1 3 8)
サトノシャイニングは新馬V→東京スパーキング杯2歳S(2)
着。スタートしてすぐに落鉄する不利があつた前走だが、
クロワデュノール(次走でホープフルS勝ち)に交わされた
後も抵抗する姿勢を見るに見ており、評価できる内容。
回りはポイントになるが、能力の高さに期待して中心視。
前走の勝ちっぷりが鮮やかなショウヘイが相手筆頭。〔郡〕

S (3)着。S.ペースの先行有利を差して好走は評価。さらなる距離延長が課題に。
ジエットマグナムのホープフルS弱化で前進は可。負けたが印象的。象だが

7 前走 ⇒ G II出走 (2 1 3 8)
サトノシャイニングは新馬V→東京スパーキング杯2歳S(2)
着。スタートしてすぐに落鉄する不利があつた前走だが、
クロワデュノール(次走でホープフルS勝ち)に交わされた
後も抵抗する姿勢を見るに見ており、評価できる内容。
回りはポイントになるが、能力の高さに期待して中心視。
前走の勝ちっぷりが鮮やかなショウヘイが相手筆頭。〔郡〕

S (3)着。S.ペースの先行有利を差して好走は評価。さらなる距離延長が課題に。
ジエットマグナムのホープフルS弱化で前進は可。負けたが印象的。象だが

8 前走 ⇒ G II出走 (2 1 3 8)
サトノシャイニングは新馬V→東京スパーキング杯2歳S(2)
着。スタートしてすぐに落鉄する不利があつた前走だが、
クロワデュノール(次走でホープフルS勝ち)に交わされた
後も抵抗する姿勢を見るに見ており、評価できる内容。
回りはポイントになるが、能力の高さに期待して中心視。
前走の勝ちっぷりが鮮やかなショウヘイが相手筆頭。〔郡〕

S (3)着。S.ペースの先行有利を差して好走は評価。さらなる距離延長が課題に。
ジエットマグナムのホープフルS弱化で前進は可。負けたが印象的。象だが

本紙の見解

サトノシャイニング◎

3連複

